

Technopia

浜松工業会浜松支部同窓生の記録

静岡大学浜松キャンパス 100周年記念式典 開催

静岡大学浜松キャンパス 100周年記念式典

静岡大学浜松キャンパス 100周年記念式典



浜松工業会 浜松支部 会報

83号

SPRING 2023

2023年度

浜松工業会

浜松支部総会

開催日

2023年5月20日 土

会場

静岡大学浜松キャンパス
佐鳴会館会議室

予定

総会： 14:00～15:00
記念講演会：15:20～17:00

会費

無料

Zoomによる
ライブ配信を
行います

※ 記念講演会は（公財）浜松科学技術研究振興会の支援を受けて科学技術交流会として開催いたします
※ 2023年度の浜松支部総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、懇親パーティは行いません

記念講演会

「ヒューマニクスセキュリティ： セキュリティの観点からの人間活用・拡張」

講師：静岡大学教授 西垣 正勝 氏（にしがき・まさかつ）



【講演概要】

情報システムにおける安全性の確保は重要な課題ですが、一般的に安全性は利便性とトレードオフの関係にあります。すなわち、人間の物理的・心理的な特徴を考慮した設計が肝要となります。また、情報システムを利用するのは人間であり、情報システムに攻撃を仕掛けるのも残念ながら人間です。つまり、利用する側と攻撃する側の両方の人間を考慮した設計が必要となります。このように、セキュリティとは「人間学（Humanics）」の観点からのアプローチが非常に重要となる領域です。本講演では、ヒューマニクスセキュリティの研究事例として、セキュリティの観点から人間の認知能力や生体情報の活用・拡張する試みについて紹介します。

【西垣 正勝 プロフィール】

1990年静岡大学工学部光電機械工学科卒業。1995年同大学大学院博士課程修了。日本学術振興会特別研究員（PD）を経て、1996年静岡大学情報学部助手。同講師、助教授の後、2010年より同創造科学技術大学院教授、博士（工学）。

情報セキュリティ全般、特にヒューマニクスセキュリティ、バイオメトリックセキュリティ、ネットワークセキュリティ等に関する研究に従事。

2013～2014年情報処理学会コンピュータセキュリティ研究会主査、2019～2020年情報環境領域委員長、2020年調査研究運営委員長。2015～2016年電子情報通信学会バイオメトリクス研究専門委員会委員長。

2016～2020年日本セキュリティマネジメント学会編集部部长、2021年より副会長。情報処理学会フェロー

申込
方法

メールにて【回答フォーム】の内容を記載していただき、下記宛先までご送信ください。

記念講演会は、ご家族・ご友人・同僚など一般の方も、浜松支部会員ご同伴のもとでご参加いただけます。お申込みはお早めをお願いします。

お申込み締切日：2023年4月28日（金）
浜松工業会組織委員会メールアドレス

soshiki01@sanaruhama.org

【回答フォーム】

- ① ご氏名：
- ② 卒年度：
- ③ 卒学科：
- ④ メールアドレス：
- ⑤ 総会：参加 又は 不参加
- ⑥ 記念講演会：参加 又は 不参加
- ⑦ 参加形態：会場 又は Zoom参加

2023年 交流会のお知らせ

🎉 楽しい内容が盛りだくさん! 🍁
😊 皆様の参加をお待ちしています 😊

無料です!!

浜松工業会 浜松支部 交流会 異業種交流会

【開催日】 2023年 夏
【会場】 ヤマハ発動機 コミュニケーションプラザ
【時間】 午前中～昼食
【会費】 無料

■ヤマハ発企業ミュージアムの見学

「過去・現在・未来」と「コミュニケーション」をキーワードにヤマハ発動機とその製品を紹介する企業ミュージアムです

■浜松市内レストラン（仮）で会食

美味しい料理とお飲み物を堪能しながら
様々な分野の方と業種を超えた交流を深めていただきます。

浜松駅⇨コミュニケーションプラザ 送迎バスがございます

※内容につきましては一部変更の可能性もございます



浜松工業会 浜松支部 交流会 ウォーキング&ライブ

【開催日】 2023年 秋
【会場】 はままつフルーツパーク
【時間】 午前中～昼食
【会費】 無料

■園内ウォーキング

■お弁当を食べながらのライブ視聴

(仮)
-アルプホルン
演奏者4人によるセッション
-JAZZ PHENOMENA
静大浜松キャンパスのジャズサークル

ご家族の方の参加も可能です
お子様連れも大歓迎です!
ささやかなお土産もございます

※内容につきましては一部変更の可能性もございます



浜松キャンパス 100周年記念式典



2022年9月24日、静岡大学浜松キャンパスの設立100周年を記念する式典がアクティシティ浜松大ホールで行われました。

静岡大学吹奏楽団による記念演奏会に続き、式典が始まりました。

前日の台風15号の影響が残る中、浜松工業会の関係者、卒業生、教職員のほか、自治体の関係者ら約300人が出席。

オンラインの中継でも約1,000人が視聴し、100周年の節目の式典となりました。

記念事業実行委員長の喜多隆介工学部長はこの100年で世界で活躍する約4万7千人の卒業生を輩出したことの喜び、これからも地域社会から頼りにされ地域に貢献できる大学として、発展していきたい。ノーベル賞級の研究開発者や、モノ創りをリードする人材育成に取り組むとの挨拶がありました。



喜多隆介工学部長



日詰一幸学長

日詰一幸学長からは、これまでの100年を振り返りながら、静岡大学の理念「自由啓発、未来創成」について、浜松高等工業学校の初代校長関口壮吉先生の教育方針「自由啓発」や浜松高等工業学校でテレビの研究に携わった高柳健次郎先生の功績に触れこれからも光産業などものづくり産業の発展で重要な役割を担うと挨拶がありました。

式典の結びに喜多工学部長のご発声により、感染予防を鑑みた声を発しない万歳三唱を全員で行いました。

式典の後、ノーベル物理学賞の受賞者で浜松市中区出身の天野浩名古屋大教授がオンラインで記念講演。

演題「これまでの100年、これからの100年」の中で、長引く日本経済の低迷脱出には、イノベーションを起こす人材育成が重要と仰っていました。



天野浩名古屋大教授による記念講演



静岡大学吹奏楽団による記念演奏



記念事業の目的



オンラインを含め
数多くの人出席了



万歳三唱

第25回 テクノフェスタ & ホームカミングデー



3年ぶりに静岡大学浜松キャンパスのテクノフェスタが、11月12日と13日に開催されました。参加申し込みが必要だったり、受付で検温したりと、コロナ禍での開催でしたが、一般市民の方も来場され、久々のテクノフェスタになりました。実行委員会は、今年度開催しなければ、テクノフェスタが継承されなくなるとの危機感もあり、細心の注意を払って準備されたことに敬意を表したいと思います。

13日には情報学部ホームカミングデーとして、在校生、教職員、卒業生の集いの場が設けられ、浜松工業会浜松支部から望月支部長、榊原結婚相談室長、藤原総務委員長が出席しました。笹原学部長と望月支部長の挨拶に続いて、情報学部の前身である情報工学科出身の酒井先生が講演されました。時節柄、小規模になったことは否めませんが、有意義な交流の場となりました。

テクノフェスタでは、「研究室公開展示」や「おもしろ実験」など、以前と同様の展示が行われ、研究室の学生が来場者に丁寧に説明してくれました。訪問した展示から、2つの研究室について紹介します。



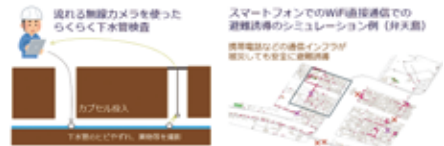
【工学部数理システム工学科石原研究室】

石原研究室では、無線カメラで下水管を検査するモバイルセンサネットワークの応用技術を紹介していました。

標準耐用年数50年を経過した下水管の管渠(かんきょ)は、2019年末現在、延長約2.2万km(総延長の5%)、10年後は7.6万km(16%)、20年後は17万km(35%)と急速に増加することです。従来は、作業員が管渠に入って行う目視調査や、管口カメラによる調査、自走式の有線接続ビデオカメラによる調査が行われてきました。同研究室では、狭い下水管内で無線通信を使って映像情報や検査データを伝送するための無線LANの通信性能を調査するとともに、複数の観測機を用いて長い区間の撮影データを分割して伝送する仕組みを開発しました。これらのモバイルセンサネットワーク技術の開発によって、下水管の検査技術が向上し、実用化されることが期待されます。

S-1 モバイルセンサネットワークの研究

● 流れる無線カメラを使った下水管検査や
災害情報通信などの研究について紹介します。



石原研究室 展示場所:工学部5号館 1階ホール

【情報学部情報科学科峰野研究室】

近年の農業分野では、各種センサや、人工知能(AI)、ネットワーク等のIT技術が活用されています。峰野研究室では、熟練農家の「匠の技(植物の顔色をうかがった灌水制御)」を機械的に実現する農業IoTとAIについて研究を行っています。

トマトなどは、栽培時に適度な水分ストレスを与えることで高糖度な果実を栽培できるけれど、緻密な灌水制御が必要です。同研究室では、植物の水分ストレスをしおれ具合から把握できると仮定し、草姿画像、温度、湿度、明るさなどのデータから、植物の茎径の変化量を高精度に予測するAIの研究開発に成功しました。このように、農作物の生育と収穫に最適な条件を支援するシステムの開発を進めています。これらの技術によって、持続可能なスマート一次産業の実現に向けた可能性を模索しているとのことでした。

J-04 知的IoTシステムの研究



峰野研究室 展示場所:情報学部棟2号館 1階ロビー

ウクライナ留学生の 着物と茶道の体験会



年明けの1月12日に佐鳴会館和室で、浜松工業会、ノーベルポート他の共催により、着物と茶道の体験会が開催され、ウクライナからの留学生のダリアさん、アンナさん、オレグさんの3人が参加しました。アンナさんは既に帰国したので、後日、他の二人から生活や勉強の様子、体験会の印象について聞きました。

ダリアさんは、9月に来日した修士課程の大学院生で、専門は社会科学、特に言語について勉強しています。日本語は漢字が難しく、また、敬語のレベルが色々あって、それは日本の文化と関わりがあるのではないかと話していました。オレグさんは、11月に来日した大学2年生です。ウクライナでは計測工学を勉強し、静大では情報科学で、プログラミングやコンピュータシステムに興味を

持って勉強しています。これからの1年間は、ウクライナの学習制度(アカデミックリンク)を利用して滞在予定とのことです。また、二人が好きな日本食はラーメンと寿司で、ウクライナではカリフォルニアロールは知っていたが、日本の寿司はまた違って、とても美味しかったとのことです。

体験会では、艶やかな訪問着を着付けてもらい、伝統的な着物を着ることができて、日本の文化をよりよく知ることができたと、とても喜んでいました。ウクライナの衣装について聞いたところ、伝統的な衣装は地域によって異なり、付ける飾りも違うとのことです。正式な衣装を着ることは珍しく、軽装は伝統行事でも着ることがあるようです。茶道の体験では、飲み方の作法を教えてもらい、静大茶道部員が点てた薄茶とお茶菓子を美味しく頂きました。抹茶はウクライナでも専門店にはありますが、一般的ではないので、貴重な経験ができたと言っていました。

二人からメッセージが寄せられましたので掲載します。

[Daria]

We are very grateful for the opportunity to attend the tea ceremony and try on the kimono organized by Shizuoka University! It was an unforgettable experience that allowed us to know Japanese culture better and even feel a bit like a part of it! I have been interested in Japanese traditions for a very long time, so it was especially interesting for me to try it myself! I am amazed at how the strict rules of the tea ceremony were combined with a relaxed and friendly atmosphere, and it was interesting for me participate in this. I hope to try even more things in the future!

[Oleh]

I was very happy to try wearing kimono, it was my first time. It was very light, but of course it hampers the movement and it is not comfortable to put it every day going to University by bicycle. And also I'm thankful for organizing this, tea ceremony club members and all other people that participated. Tea and mochi were delicious.

会費は支部活動の 大事な財源です

趣味の会 会費納入のお願い

趣味の会

「佐鳴ゴルフ会」「ニュー佐鳴会」会員募集

- ・佐鳴ゴルフ会は例会を毎月第3水曜日に浜松カントリークラブにて開催しています。従来は第3日曜日でしたが、昨年から水曜日に変更しましたので、平日料金でプレーが楽しめます。
- ・ニュー佐鳴会は現在24名のメンバーで構成され、毎月第3日曜日に豊岡国際カントリークラブで開催しています。
- ・10月には合同コンペを隔年ごとにホームグラウンドを変えて開催しています。本年は豊岡国際カントリークラブにて開催します。
- ・両会共に近年高齢者が多くなり会員減少傾向ですので新しい会員を募集しています。即入会でなく、お試し参加もできますので、ぜひ一緒にゴルフを楽しみませんか。
- ・浜松地区皆様のご入会を心よりお待ちしております。

佐鳴ゴルフ会 会長 鈴木 秀治 ニュー佐鳴会 会長 岡本 将秀
 shu-suzu@mail.wbs.ne.jp mokamoto@wish.ocn.ne.jp

佐鳴グリーンクラブ

静岡大学OBグリーンクラブ(団長:中西洋一郎先生、母校支部・関東支部・関西支部で合計約60名)の母校支部約20人がメンバーです。工学部以外に文理学部や教育学部出身者もいます。浜松工業会浜松支部総会や静岡県合唱祭があると、グリーン関東支部や関西支部からも応援が駆け付け出演します。その他、白馬合唱祭や東京男声合唱フェスティバル等にも参加します。今年5/5～5/16スロベニア・クロアチアへの演奏旅行を計画しています。

実績は、台湾・リトアニア・ブルガリアです。合唱未経験者でも大丈夫です。現在団員募集中です。

佐鳴グリーンクラブ 会長 深津 勲己

支部会費納入のお願い

浜松工業会浜松支部の活動費は、会員の皆さまに納入いただいた会費で賅っています。支部活動を維持活性化するために、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。会費の納入方法等は以下のとおりです。

(1)会費 1,500円/年

(2)納入方法 以下の3つの方法のどれかで納入してください。

① 郵便 振込み	【土日でもゆうちょ銀行ATMから、振込可能です。】 口座番号：00890-5-4382 口座名：浜松工業会浜松支部 *振込料金加入者負担(赤色)の用紙をお使い下さい。 *郵便振込手数料は浜松支部負担。現金の場合は別途手数料が必要です。 *ゆうちょカードまたは通帳からの振り込みで現金手数料は不要となります。
② 静銀 振込 口座	銀行名：静岡銀行 成子支店(店番:363) 口座番号：普通0137545 名義：浜松工業会浜松支部 会計幹事 *銀行振込手数料は、ご負担をお願いします。
③ 現 金	勤務先の浜松支部役員(企業幹事)に現金にて納入 企業幹事の方は、企業単位でまとめ、 ①・②または会費委員長へ直接納入をお願いします。



(3)浜松支部会費に関する問い合わせ先(上記以外の納入方法をご希望の方など)

浜松支部 副支部長 会費委員長 伊藤 吉泰
 E-mail:kaihi01@sanaruhama.org

編集
後記

コロナ禍での活動のため、これまで当たり前にやれたことが急遽中止になったことも幾つかありましたが、少しずつ明るい話題も聞こえてきました。今回は、それらを感じて頂けるよう支部交流会の案内を掲載しました。より多くの方の参加をお待ちしています。これまで、受け継がれている大切なことがあることを理解しながら、新しい活動スタイルに挑戦していきます。

(記 広報委員長 新村 修平)



浜松工業会 結婚相談室

静岡大学浜松キャンパスの同窓会が運営しています。

知る人ぞ知る、私たちの特徴3つをご紹介します！

活動場所：静岡浜松キャンパス佐鳴会館

活動日：第2・第4土曜日 13:00～15:00

お問い合わせ：053-473-3485 [HP]<https://kekkon.sanaruhama.org/>



1 紹介制度で安心

静大関係者の紹介のみによる確かな会員制度で安心。これまでにトラブルが発生したことはありません。

2 親身な対応

1組に1人以上の相談員が担当につくので、安心してご相談できます。もちろん、相談員一同が親身にサポートいたします。

3 リーズナブル！

入会時 1万円(2年有効)
更新料 5千円
紹介やお見合いの申し込みは何度でも無料！！

利用者の声

「私たちは、今最高に幸せです！」
「迷っている方は、まず申し込みを」

Uターン相談室とは？

Uターン就職を希望される浜松工業会会員の皆様の相談窓口です。

詳しくは浜松工業会誌「佐鳴」またはホームページをご覧ください。

ホームページはこちら
<https://www.neotechnopia.com/>

メールでのご相談はこちら
u-turn001@sanaruhama.org
ztsanaru@shizuoka.ac.jp

会員の皆様への
広報活動

気軽にご相談
ください

会員の皆様
への就職に
関する相談



発行

浜松工業会 浜松支部
〒432-8561 浜松市中区城北3-5-1
静岡大学浜松キャンパス内 佐鳴会館
TEL/FAX 053-473-3485

浜松工業会浜松支部
公式ホームページ

<https://sanaruhama.org/>

